

作詞/作曲：森山直太朗

アルデbaran

NHK連続テレビ小説『カムカムエヴリバディ』主題歌

Aldebaran ～後に続くもの～

編曲：笹崎榮一 (2023/6/26)

(♩ = 73)

Soprano

Alto

Tenor

Bass

Piano

S

A

T

B

Pf.

A

きみとわたしは な かよく_なれるか_な この_せかいが_ おわるそのまえに

きみとわたしは な かよく_なれるか_な この_せかいが_ おわるそのまえに

10

S
 きつといつかは かなく_かれるは_な いま_わたしの_ できうるすべてを

A
 きつといつかは かなく_かれるは_な いま_わたしの_ できうるすべてを

T
mp
 Hm Hm Hm Hm

B
mp
 Hm Hm Hm

Pf.
 Ebadd9 /D Cm7 Eb/Bb Abadd9 Eb/G Fm7 G

14

S
mf
B
 わらって わらって_ いと_しいひと_ ふおんな_

A
mf
 わらって わらって_ いと_しいひと_ ふおんな_

T
mf
 Uh

B
mf
 Uh

Pf.
B Cm Gm7(11)/Bb Ab Ebadd9 Bb/D

17

S *f* **C**
 — 未来に — てを た た いて きみと きみの たいせつな ひとがし

A *f*
 — 未来に — てを た た いて きみと きみの たいせつな ひとがし

T *f*
 — てを た た いて きみと たいせつな

B *f*
 — てを た た いて きみと たいせつな

Pf. Cm Cm7/Bb AbM7 Bb Eb Bb/D **C** Cm Cm7/Bb

20

S *mf*
 あわせであ — るそのため — に — いのりな — ながら sing a song —

A *mf*
 あわせであ — るそのため — に — いのりな — ながら sing a song —

T *mf*
 ひ と そのため — に — いのりな — ながら sing a song —

B *mf*
 ひ と そのため — に — いのりな — ながら sing a song —

Pf. AbM7 EbM9/G Fm7 Gm7 Ab Cbadd9 Db Eb Db

24

S Ah Ah Ah

A Ah Ah Ah

T Ah Ah Ah *mp* みあげてごらん き

B Ah Ah Ah *mp* みあげてごらん き

Pf. *mp*

Ab Db/Eb Ab Db D Eb Db Abadd9 Db/Eb Ab **D** Eb /D

28

S *mp* Uh

A *mp* Uh

T らめくアルデバラン あふれてくるなみだのわけを またこうしてわ

B らめくアルデバラン あふれてくるなみだのわけを またこうしてわ

Pf. Cm7 Eb/Bb Ab Eb/G Fm7 Fm7/Bb Eb /D

32

S Uh Uh Uh つむいで *mf*

A Uh Uh Uh つむいで *mf*

T らって—あえるか—ら ただ—たましいの— おもむくほうへ つむいで *mf*

B らって—あえるか—ら ただ—たましいの— おもむくほうへ つむいで *mf*

Pf. Cm Eb/Bb Ab Eb/G Fm7 G

E

S つむいだ— ここ—ろのいと— ペテンな— じだいに— まけ—

A つむいだ— ここ—ろのいと— ペテンな— じだいに— まけ—

T つむいだ— ここ—ろのいと— ペテンな— じだいに— まけ—

B つむいだ— ここ—ろのいと— ペテンな— じだいに— まけ—

Pf. **E** Cm7 /Bb Abadd9 Eb Bb/D Cm7 /Bb *mf*

39 **F**

S *f*
 — ない ように — もしも きみが ふた しか な あすに こ ころ ふる わ — せて いる の な

A *f*
 — ない ように — もしも きみが ふた しか な あすに こ ころ ふる わ — せて いる の な

T *f*
 — ない ように — もしも ふた しか な — ふる わ — せて いる の な

B *f*
 — ない ように — もしも ふた しか な — ふる わ — せて いる の な

Pf. *f*
 AbM7 Gm7/Bb Eb Bb/D **F** Cm7 /Bb AbM9 Ebadd9/G

42 *mf*

S *mf*
 — ら — わたし だ っ て そ う よ friend Ah

A *mf*
 — ら — わたし だ っ て そ う よ friend Ah

T *mf*
 — ら — わたし だ っ て そ う さ friend Ah

B *mf*
 — ら — わたし だ っ て そ う さ friend Ah

Pf. *mf*
 Fm7 Gm7 Abadd9 Cb Db Eb 3 Eb7(#11) /Db

G

f *mf* *p*

S Ah えい えんに—もおも える— よる— その。

A *mf* *p*
あえない— ときの せいじゃくが Ah おも える— よる— その。

T *mf*
あえない— ときの せいじゃくが Ah

B *f* *mf*
Ah えい えんに—もおも える— よる—

Pf. *f* *mf*

G $C\flat M9$ $D\flat 7/C\flat$ $B\flat m7$ $B\flat(b9)/D$ $E\flat m$ $D\flat$

50

S *mp* *mf* *f* *p*
—こどくに— たが—いのあい—をしる の だからわ

A *mp* *mf* *f*
—こどくに— たが—いのあい—をしる の だから

T *p* *mp* *mf* *f*
その—こどくに— あい—をしる の だから

B *p* *mp* *mf* *f*
その—こどくに— あい—をしる の だから

Pf. *p* *mp* *mf* *f*

$C\flat M7$ $B\flat m7$ $C\flat/Ab$ $C\flat add9$ $F\flat M7(-5)$ $F m7$ $G7(-9)/B$

H *mp*

S らって わらって いと しいひと ふおんな みらいに てを。

p *mp*

A わら っ て い と しい ひ と ふ おん な みらいに

p *mp*

T わら っ て わら っ て い と しい ひ と ふ おん な みらいに

p *mp*

B わ ら っ て い と し い ひ と みらいに

H Cm(add9) Cm Ebadd9 Eb AbM7 Gm Cm Ebadd9

Pf. *p*

57 *mf*

S — たた — いて — きみと きみの たい せつな ひとがし あわせであ — るそのため。

mf

A て を た た いて — きみと きみの たい せつな ひとがし あわせであ — るそのため。

mf

T て を た た いて — きみ と たい せつな — しあわ — せなそのため。

mf

B て を た た ー いて きみ と たい せつな — しあわ — せなそのため。

AbM7 Bb Eb Cm7 Cm7/Bb AbM9 EbM7/G

Pf.

I

60

S
— に — いのりな — ー がら sing a song わらっ て — — — — — いと

A
— に — いのりな — ー がら sing a song わらっ て — — — — — いと

T
— に — いのりな — ー がら sing a song わらっ て — — — — — いと

B
— に — いのりな — ー がら sing a song わらっ て — — — — — いと

Pf.
Fm7 mf Abadd9 Cm7 f Eb/Bb

63

S
— しいひと — ふおんな — みらいに — — — — — てを — たたいて — きみと

A
— しいひと — ふおんな — みらいに — — — — — てを — たたいて — きみと

T
— しいひと — ふおんな — みらいに — — — — — てを — たたいて — きみ

B
— しいひと — ふおんな — みらいに — — — — — てを — たたいて — きみ

Pf.
Ab Eb Bb/D Cm7 Cm7/Bb Abadd9 Bb Eb Bb/D

K

S

A

T

B

Pf.

K Ebadd9 Db(69) Ab Db/Eb Ab Db D Eb DbM11

f

75

S

A

T

B

Pf.

f

きらめく Ah

f

きらめく Ah

f

きらめく Ah

f

きらめく Ah

Ab Db/Eb Ab Ebadd9 Db6 Ab Db/Eb Ab Db D

78 *rit.* (♩ = 60)

S
ア— ル デバ ラーン

A
ア— ル デバ ラーン

T
ア— ル デバ ラーン

B
ア— ル デバ ラーン

Pf. *rit.* *ff* *p* (♩ = 60)

E♭ D♭6 A♭ 3 D♭ D E♭

81

S

A

T

B

Pf. *ff* *Sva* E♭(omit3)

アルデバラン
Aldebaran

おうし座のα(アルファ)星の固有名。
アラビア語で「後に続くもの Al Dabaran」の意で、
同じおうし座のプレヤデス(すばる)よりも少し遅れて
日周運動していることに由来する。

日本でもいくつかの地方で「すばるの後星(あとぼし)」と
よばれている。

冬の夜空でオリオン座のすぐ北西、おうしの目の位置に
赤橙(せきとう)色の光を放っている。

アルデバラン

作詞・作曲：森山 直太郎

© 2021 by NHK Publishing, Inc. & TWO FACE INC.

君と私は仲良くなれるかな
この世界が終わるその前に

きっといつか儚く枯れる花
今、私の出来うる全てを

笑って笑って 愛しい人
不穏な未来に 手を叩いて
君と君の大切な人が幸せであるそのために
祈りながら sing a song

見上げてごらん煌めくアルデバラン
溢れてくる涙の理由を

またこうして笑って会えるから
ただ魂の赴く方へ

紡いで紡いだ 心の糸
ペテンな時代に 負けないように
もしも君が不確かな明日に心震わせているのなら
私だってそうよ friend

会えない時の静寂が
永遠にも思える夜
その孤独に互いの愛を知るの
だから

笑って笑って 愛しい人
不穏な未来に 手を叩いて
君と君の大切な人が幸せであるそのために
祈りながら sing a song
祈りながら sing a song